

カテゴリーA：県民の命を守り抜く感染拡大の防止

整理番号	事業名	事業概要
A-1	みえるみんなのナースセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしの保健室設置：県民が健康チェックや健康管理などの相談を行うことができる場を県立看護大学に設置する。 ・地域住民と連携した新型コロナウイルス感染対策：マスクなどの新型コロナウイルス感染対策グッズやチラシを作成する。 ・地域住民とともに作り上げる研修会：老人施設や保育園、学校などにおいて感染対策などに関する研修会を企画し、開催する。 ・よりみちカフェ：リモートなど3密を避けた新しい交流方法を考案し、新しい暮らし方を学ぶ機会とする。
A-2	個人レベルでのエネルギー備蓄に対する助成事業（三重県民グリッド）	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の停電への備えやコロナ禍における分散型避難にむけて、1500Wコンセント装備車の活用が有効と考えられることから、以下の取組を実施する。 (i) 防災フェア等における1500Wコンセント装備車の活用研修 (ii) 1500Wコンセント装備車を購入する個人に対しての購入補助金もしくは自動車税減税 (iii) 1500Wコンセント装備車と建物を接続する設備の工事費用に関する助成金交付

カテゴリーB：雇用の維持と新しい働き方

整理番号	事業名	事業概要
B-1	採用活動支援WEB合同説明会開催プラン	・ 県内企業の合同説明会をWEB上で完結できるように、共通で使用できるインフラを整備する。

カテゴリーC：地域経済の再生と進化

整理番号	事業名	事業概要
C-1	障がい者の為の農業塾	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者（特に精神障がい・発達障がいの方）や障がい者に含まれていないひきこもりの方たち（グレーゾーンの方）の農業自営（就農）を促進するため、農業者による農業塾を開講する。 ・塾生に対しては、卒業後に農業の自営業として活躍できるように簡単な奨学金制度を創設する。 ・併せて、就農後の収入向上につながるよう、障がい者自営業の農業のコンソーシアムの仕組みと、それに伴う6次産業化までの組織・仕組みをつくる。
C-2	三重の料理人によるオンライン「おうちごはん」料理教室	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のなか、外出を控えている家族が多くいるため、パパや子ども達も参加できる、オンライン「おうちごはん」料理教室を実施する。 ・オンライン環境にない家庭でも料理教室に参加できる機会を提供する。 ・三重の料理人による三重の食材を使った料理教室とし、その店や食材のPRにつなげる。
C-3	海女さん三重る化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・海産物の需要増大や食育などを通じて、産業全体を活性化し、後継者不足等の問題の解決につなげるため、以下の取組を実施する。 (i)「海女」という魅力的な職業を広くPRするため、海女さんにカメラを装着し、臨場感ある素潜り漁をオンラインで配信する。 (ii)海女の漁獲物も購入できるようにすることで、海女の魅力を食とともに届けるとともに、海女さん主役のイベントなどで盛り上げる。
C-4	三重グルメをつくらう！（みえつく）	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や男性女性問わず老若男女の方々とオンラインで繋げて料理教室を開催し、一緒に三重グルメを作る。 ・三重グルメを通じ、また、イベントの実施なども組み合わせながら、三重に興味を持ってもらい、三重の魅力を知ってもらう。
C-5	大人の社会科見学	<ul style="list-style-type: none"> ・東海・近畿エリア在住の女性を対象に、「自然」×「体験」をキーワードとし、1泊2日で気軽に楽しめる三重県エリアの魅力を伝える。 ・宿泊を伴うことで、近隣の飲食店や民宿・旅館等の利用を促進する。また、ターゲット層は旅行に関心が強く、可処分所得も比較的多いと考えられ、プチ贅沢な癒しの小旅行を提案する。 (例：「海」×「ヨガ」三木里ビーチ 等) ・実施にあたっては、講師も招聘する。
C-6	おうち大好きすごもり女子の快適生活プロジェクト～三重の「こだわり」お伝えします～	<ul style="list-style-type: none"> ・三重の企業・商品等に興味を持ち、商品の購入や、三重への来訪につなげるため、次のような取組により、消費者目線の情報を発信する。 (i)工場見学（体験） (ii)同企業の社長へのインタビュー (iii)商品の試食や試飲

カテゴリーD：安全・安心な暮らしの再構築

整理番号	事業名	事業概要
D-1	～健康増進プロジェクト～	<ul style="list-style-type: none"> ・大人だけでなく、自粛中で保育所に子どもを預けられない状況の親子でも参加できるクラスなども作り、各人が自分のレベルと好みに合わせたクラスに参加して、お家で簡単にエクササイズが行えるプロジェクト。 ・ネット上でヨガや、トレーニング、ダンスなどの講師の指導の下、楽しく体を動かす機会を作る。 ・あらゆる世代のニーズを考えたクラスを開催することでより充実し、世代にあったエクササイズを提供する。
D-2	みんなでやろう おうちで健康プロジェクト!!	<ul style="list-style-type: none"> ・外出の自粛により、活動量が低下し、免疫力の低下につながるため、家の中で出来る運動や体操の方法をアプリを用いて推奨する。 ・免疫力を高める料理のレシピ動画を配信する。 ・健康促進につながる行動にはポイントを付与し、ポイントに応じて三重県の特産品を受け取ることができるようにする。
D-3	職場や上司の人 としての質の向上プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療と仕事の両立に向けて、企業向けセミナーを開催する。 ・企業向けの不妊に関するハンドブックを作成する。 ・制度設計支援のための企業向けアドバイザーを派遣する。
D-4	公園から地域を 元気に！ 運動で健康プロジェクト！	<ul style="list-style-type: none"> ・県営都市公園内に新たに大人が使えるような健康遊具を備えた健康増進エリアを設置する。 ・利用方法や健康効果等が記載された看板を設置することで、誰もがいつでも効果的に運動することができる。 ・大人が公園をより利用しやすくなる環境を整えることで、健康増進、地域活性化につながる。
D-5	県民の健康を守る プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・外出自粛を余儀なくされている県民の心身の健康を守るために、室内でも効果的な運動やストレッチの紹介動画を制作し放送する。 ・室内でも効果的な運動やストレッチの紹介動画を県市町のホームページや動画サイト、可能であればテレビやラジオで放送する。 ・紹介動画の内容は、子ども向け・大人向け・高齢者向けに細かく分類し、世代に合わせた運動を紹介する。 ・県が主体となって、ソーシャルディスタンスを確保のうえ、これらを組み合わせた体操教室を開催する。
D-6	みえのソーシャル サポート人材 (ソーシャルサ ポーター) 育成 支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会のなかで様々な生活課題を抱えながら暮らす人に寄り添い、それぞれの問題の解決にむけて、関係機関への橋渡しなどを行うソーシャルサポーター（仮称）を育成する。 ・社会福祉協議会において、育成したソーシャルサポーターの登録を行う。
D-7	みんなが健康に 過ごせる公園を 目指す事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県営都市公園内にある既存の公園遊具に対して抗菌加工を実施する。 ・公園遊具の利用を介した新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減が期待できる。 ・県民が安心して公園遊具を使用することで、健康増進につながる。
D-8	地下通路ルネッ サンスキャン ペーン	<ul style="list-style-type: none"> ・県管理道路における地下通路の活用について、占用制度の緩和による官民連携により、展示スペースを整備するなど情報発信の場を提供する。

整理番号	事業名	事業概要
D-9	街路樹見直しプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・国、県、市の各道路管理者と県民の皆さんとの連携組織を構築し、各地域の特色を踏まえた植栽の協働活動を行う。 ・さらに各地域の活動の共有や公表の場等をつくることにより、多様な街路樹の整備につなげる。
D-10	子どもたちのいのちと人権を守る性教育プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生、中学生、高校生を対象に、外部講師による性の出前授業、講演会を実施する。 ・教職員を対象に、現代の性の健康課題、性の多様性、メディア・SNSと性のトラブル等、子どもたちの現状を知り対応するスキルを学ぶための研修会を実施する。 ・三重県妊娠レスキューダイヤル、みえ性暴力被害者支援センター「よりこ」、フレンテみえLGBT電話相談等の対応時間増加のための人員と予算の拡充を行う。
D-11	支援と教育・啓発を連動させた性暴力を許さない社会づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の小中、高等学校等の児童生徒に対して、発達段階に応じた内容と方法で出前講座を行うとともに、学習資料を作成する。 ・保護者等に対して、子どもとともに性を通して生き方を考えるきっかけを作るため、出前講座を実施する。併せて、性犯罪・性暴力被害者への対応についても研修資料を作成し啓発する。 ・性犯罪・性暴力に関する相談が必要な場合に講師に相談ができるよう、児童生徒および保護者等に対して連絡方法を周知する。 ・出前講座受講後にアンケートを実施し、アンケート結果を分析して啓発用リーフレット作成やSNSでの情報発信により啓発を行う。併せて、分析結果を出前講座内容の見直しにつなげるとともに、教育の効果および課題をPDCAサイクルで検証する。 ・性犯罪・性暴力の相談をSNS等で受け付け、思春期の心に寄り添いながら、みえ性暴力被害者支援センター「よりこ」につなぐ支援を行う。緊急性の高い事例については24時間電話対応を行うとともに、「よりこ」の対応時間外に受け付けた緊急性の高い相談については警察に通報し、必要に応じて同行支援を行う。
D-12	『海・山・都市リラクスコミュニティ@三重』	<ul style="list-style-type: none"> ・海・山・都市が同居する三重県。その土地柄を生かした人と人が出会い心と情報を交わし合うイベントを実施し、コロナ禍での日常のストレスや不安を解消し、心の健康を高める。 ・海ではパドルボードの上でヨガを体験する『サップヨガ』、山では寺社仏閣を利用した『マインドフルネスなビジネス交流会』、都市では電動レンタルサイクルを活用した『ツールド三重』を実施する。
D-13	密を避けたドアツードアの移動サービス利便性向上事業	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシーをより使いやすくするよう、マッチング配車システムを導入する。 ・AIの活用（利用者予測）、キャッシュレス決済対応、乗換案内のサイトとの連携なども実施する。

カテゴリーE：分断と軋轢からの脱却

整理番号	事業名	事業概要
E-1	新型コロナウイルス環境下での三重県人権宣言	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスによる差別、偏見を無くし、誰もが安心して暮らせる三重県になるよう、三重県民を対象に啓蒙のリーフレットを配り、小学校などでは道徳授業にも取り入れる。
E-2	コロナに対する意識、知識不足の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスについての理解を深めるため次の取組を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> (i) 新型コロナウイルスに関するCMを作成・放映し、新型コロナウイルスについて知る環境をつくる。 (ii) 県民に対してアンケートを実施し、知識・意識改善につながったか検証を行う。また、回答者を対象に、抽選により三重の特産品をプレゼントする。
E-3	コロナなどの誹謗中傷をなくそうプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症に関する正しい知識を記載したパンフレットを各戸配布する。 ・三重県にゆかりのある影響力のある人に動画を作成してもらい、SNSやYouTubeで発信する。 ・誹謗中傷の防止や正しい知識を記載したパンフレットを小中学校へ配布する。
E-4	“うわさ”は、人を善くも悪くもする。情報発信の目的を考えよう！	<ul style="list-style-type: none"> ・誹謗中傷等を防止するため、情報提供のあり方や情報を選別する力を身に付けられるよう学校の授業、地域行事等で正確な情報提供や人権教育・啓発を行う。

カテゴリーF：新たな人材育成への転換

整理番号	事業名	事業概要
F-1	三重県福祉人材キャリアアッププラン	・新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉施設における研修等がストップしている状態であるため、web研修システムを活用した福祉施設職員向けの研修を行う。
F-2	三重式ダイバーシティテレワーカー育成事業	・特に障がい者を対象に、テレワークを中心とした雇用を確立させるため、次の取組を実施する。 (i)企業がテレワーカーに何を求めているかの調査 (ii)テレワーカーに必要な能力の調査 (iii)テレワーカーへの専門性の助言や勉強会 (iv)企業とのマッチング等
F-3	バーチャル職業体験推進プロジェクト	・子ども達の体験の機会が失われないように、オンラインやバーチャルでの職業体験ができる仕組みをつくることで、一人ひとりのキャリア形成につなげていく。
F-4	「DXを活用してコロナ禍で将来の夢を描く！」プロジェクト	・様々な分野で活躍する若手社会人が県内の中学生・高校生（高専生）へオンラインで今の仕事に対する想いや経験について語ってもらう。 ・また、中高生等の相談に乗ってもらうことにより、職業観を身に付け、将来の夢を描けるよう支援する。
F-5	新時代を創る若者へ【ミライ授業】で未来モンスターへ	・様々な分野の職業人のリアルな声・映像を収録し、子ども達はその映像を見たり、オンラインで職業人と交流したりすることで、児童生徒が自分の未来像を明確に持てるような場を提供する。
F-6	「若い芽をDXで育てよう！」	・小中学生を対象として、DXを使用した教育を体験してもらい、将来の仕事などに活用できる知識の幅を広げる。 ・企業の業務内容や働き方について、ビデオ撮影やオンライン配信等により、子どもたちが仕事に対する考え方を多様化できるよう、新しい社会見学の在り方を検討する。
F-7	三重から国際人材育成プラン	・外国人教員による英語の授業を従来の「文法」重視ではなく、「聞く・話す」重視のものに転換する。 ・教員を対象に、外国人教員による会話やディベート等の少人数制の研修会を定期的で開催する。
F-8	マナビバミエ！～よろしくね、これからのわたし～	・小中高生を対象に、様々な業種で活躍する方々を講師に招いてオンラインによる講演や班に分かれてのディスカッション、ケーススタディを行う。 ・受講した児童生徒に、新規事業・ビジネスプランを立案、発表してもらう。 ・上記ビジネスプランを基に講師のサポートのもと、資金調達を含めた事業計画を立案・実施し、講師からフィードバックやメンタリング（指導・助言）を行ってもらう。